



★支部長雑感

大人の子どもに対する接し方としては、`子ども目線での接し方、`大人目線での接し方、と、2種類に大別できると思います。大人の子ども目線での接し方としては「子どもだから…」といった`許容、`安易、などが、接する態度に含まれるものです。許容、安易的な子ども目線での接し方ですが、大人目線での接し方には許容、安易などは含まれないことがあります。昔は子どもが悪さをすると誰彼なく、容赦なく叱りつける怖くて、口うるさいおじさんが子ども達の周辺にはいたように思います。そういったおじさんは怖い存在でも、子ども達の悪さを叱ることで、社会の良識などを子ども達に教えてくれていました。しかし最近では「怖いおじさんが居なくなった」と、よく言われます。怖いおじさんの減少はある意味、子どもに対する子ども目線での接し方、言葉を変えると、大人による`子どもの子ども扱い、といった局面が社会で広がっていることとなります。

社会の局面における`子どもの子ども扱い、の広がりは、様々な社会的要因があると思いますが、昨今、学校で教師が悪さをした子どもを叱るのに`子どもが叱られて怖いと思っ`てはいけ`ない、とされていることなどは、その大きな要因でもあると思います。社会の一部では子どもが`腫れ物、のようになって来ており、その腫れ物扱いが`子ども目線での接し方、`子どもの子ども扱い、の影にはあるように個人的に思います。社会においては子どもの権利を守るため、子どもを子ども扱いすることは、欠かさない大切な一面もあります。しかし、子どもはずっと子どものままではいけません。子どもは、いずれ大人になります。

人間の一生においては、子どもで過ごす時間よりも大人で過ごす時間の方が長いものです。最近の社会で発生する諸問題では、子どものような大人における問題も少なくありません。詳細な事は知りませんが、ニュースで漏れ聞く不信任決議されたの某県知事の振る舞いなどは、個人的に子どものわがままのように思ったりします。子どもであっても`将来の大人、として、子どもが社会的な良識を身に付けるために、大人が大人目線で子どもに接する局面も社会には必要だと思います。

子どもに対する大人目線での接し方として、その一つに個人的に思うのが`責任、や`義務、を子どもに負わす接し方があります。納税は日本国民としての義務ですが、義務または責任を負う事は、大人の定義の一つになるものです。社会的能力が未熟、もしくは無いに等しい子どもが負える責任や義務は限られてきますが、その中で空手道場は子どもがその身の丈に応じた責任や義務を負える場所となります。

空手道場において稽古に真面目に、一生懸命に取り組むことは、年齢を問わずに修練者としての責任であり、その責任は、親が子どもを育てるのと同じくらい、当たり前のことです。空手において、稽古に真摯に取り組むことを当たり前とするのは、空手の武道精神でもあります。武道精神は「弱いものいじめをしない」など多岐に及びますが、その様々な武道精神は責任や義務に結びつくものです。責任や義務に結び付く、様々な武道精神をもって子どもに接することは、大人目線での子どもに対する接し方となります。子どもは武道精神に接することで、豊かで多様な情操を育みますが、稽古に真摯に取り組む武道精神などは、情操としての`謙虚な心、を育みます。謙虚な心は自分を弁えることから、義務や責任を果たす意思を培うものです。

大人の子どものような振る舞いで世相が乱れる社会でなく、個々の責任や義務が果たされる成熟した社会を構築するには、いずれ大人になる子どもに大人が大人目線で接し、社会で子どもを大人へと成長させるプロセスが必要です。しかし、その大人目線にあつては禁忌なこともあります。それは大人の目線に、大人のエゴが混じることです。大人のエゴが混じった大人目線の接し方は、かえって子ども成長を損なうものですが、正しい武道精神に大人のエゴは含まれないものです。正しい武道精神による子どもへの接し方は、大人目線での接し方と言うよりも`人間目線での接し方、と言えるものに思います。

新極真会徳島西南支部では、子どもに対する人間目線での接し方として、正しい武道精神での空手の教示を標榜していきたいと思ひます。

★information

◎稽古の休み 各道場、よく確認してください。

< 休み > 嶋島道場…10/5 (土)・10/26 (土) 美馬道場…10/5 (土)・10/26 (土) 徳島市加茂道場…10/4 (金)・10/8 (火)
阿南道場…10/7 (月)・10/14 (月) 池田道場…10/12 (土)

※稽古開始 2 時間前に、気象警報が発令の場合、稽古は休みとなります。また冬季は積雪により路面凍結の危険性がある場合も、稽古は休みとなります。その場合、個別連絡は行わずホームページにてご案内します。

◎昇級審査会、型稽古、組手強化稽古 <10/13 (日)、嶋島東中学校武道場 >

昇級審査会、型稽古、組手強化稽古を下記の日時に行います。昇級審査の受審希望者は指導員まで申出てください。また受審者は、同日の組手強化稽古への参加を受審条件とします。組手強化稽古はスパーリングのみの稽古となりますが、スパーリングは個人の体力・技量を配慮し、途中見学なども OK です。ただし稽古時間内での帰宅は認めません。途中見学をする場合も、稽古を最後まで見学してください。なお、型稽古への受審者の参加は任意です。今回の型稽古はゲキサイ小、ゲキサイ大、セイエンチン、サイファを行います。型稽古への参加制限はありません。

日時…10/13 (日) 場所…嶋島東中学武道場 服装…道着 (組手強化稽古はトレーニングウェアでも OK です)

< 型稽古 > 時間…9 時～10 時 < 昇級審査会 > 時間…10 時 15 分～11 時 15 分 受審料…8,000 円 申し込み締切…10/3 (木)

< 組手強化稽古 > 時間…11 時 30 分～12 時 30 分

◎四国・岡山合同稽古 ※10/20 (日) <新居浜市山根総合体育館 >

四国・岡山合同稽古が下記のとおり開催されます。参加できる人は頑張りましょう!!

とき…10/20 (日) 時間…11 時～15 時 30 分 場所…新居浜市山根総合体育館 2F 柔剣道場 (〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町 3 丁目 14-1)

服装…道着 (上下着用) 稽古内容…型、技術練習、スパーリング、フィジカルトレーニング

◎ <大会案内> 第 31 回和歌山県空手道選手権大会 (11/17 (日)・新極真会和歌山支部・主催)

第 31 回和歌山県空手道選手権大会が下記のとおり行われます。出場希望者は指導員まで申出てください。

とき…11/17 (日) 場所…和歌山県立体育館 (〒640-8392 和歌山県和歌山市中之島 2238) オンライン申込み…10/12 (土)

◎ <大会案内> 第 20 回徳島県空手道錬成大会 (12/1 (日)、2025 年 DF 四国地区第 2 次選抜戦・併催)

第 20 回徳島県空手道錬成大会がうだつアリーナにて本年は 12/1 (日)に行われます。今大会は 2025 年のカラテドリームフェスティバル全国大会の四国地区予選大会も併催されます。出場希望者は指導員まで申出てください。 支部内締切…10/26 (土)

◎ 第 20 回徳島県空手道錬成大会、前日設営 11/30 (土)、大会スタッフ協力をお願い

12/1 (日)に開催される第 20 回徳島県空手道錬成大会について前日の会場設営、当日の大会スタッフのご協力を道場生、保護者様をお願いし、たく存じます。前日設営は 11/30 (土)の 15 時より行います (18 時終了予定)。別段出欠は取りませんので、当日の都合の良い方は、ぜひ、よろしくお願ひ致します。大会スタッフは当日のお弁当と交通費を支給します。スタッフが不足がちなので、こ都合のよい方は、こちらもぜひともよろしくお願ひ致します。なおスタッフをしていただける方は指導員までご連絡ください。

◎ 夏季・道着軽装 (上衣 T シャツ・下衣道着) 期間終了のお知らせ

夏季における道着軽装期間を今年は 10/12 (土)の稽古をもって終了とします。10/15 (火)以降の稽古は上下とも道着を着用してください。

◎ 試合申込の際の支部内規定、申込書記入の注意 !!

★体重区分のある部門へのエントリーの際、申込時の体重がその部門のリミット体重より 2 キロ以上下回っていること (40Kg 以下までの部門の場合 38Kg 以下)。未成年道場生の減量での試合参加は認めません。

★2 日間以上連続での別大会への参加は認めません。大会から大会の期間は最低 1 週間程度、期間を空けてください。

★所属流派名などの所属先記入は <新極真会徳島西南支部 > でお願ひします。逢坂道場、美馬道場などは不要です。

★身長・体重は必ず記入、他にも記入すべき欄は必ず記入してください。

★最近では出場部門の複数化、オンライン申込みなど試合申込みが分かりづらい場合があります。不明の際は遠慮なく、指導員にお尋ねください。